

「ひきこもりについて学ぶ

～当事者、親、支援者の思い～

内閣府の統計で、15歳～64歳までのひきこもり者数の推計値は、約146万人（50人に1人）と言われています。生活困窮やいじめ、リストラといった様々な要因から身を守ろうとする、誰にでも起こり得る社会的な課題です。では、人がひきこもり状態になった時、当事者は何を考え、親はどのように思っているのでしょうか。支援者はどう支えていけば良いのでしょうか。

研修会前半は、ひきこもり経験があり、京都アルで支援員をされている田中 靖子氏をお招きし、当事者の思いを語っていただきます。会の後半では、ひきこもり当事者の親として活動されている、サポートスペースゆまほほの岡田 洋之氏にも御登壇いただき、当事者、親、支援者のそれぞれの思いや願いについて考えていきたいと思います。

多くの方々に御参加いただき、ひきこもりの知識、理解を深めていただきたいと思います。

1. 日時・会場 令和7年3月13日（木）14時～16時（受付は13時30分～）
市民交流プラザふくちやま 3階 市民交流スペース
（福知山市駅前町400番地 JR・KTR 福知山駅北口出口すぐ）

2. 内 容 ○講演

「ひきこもりについて学ぶ～当事者の思い～」

経験者：田中 靖子氏（京都アル支援員）

コーディネーター：岡田 洋之氏（サポートスペースゆまほほ代表）

○意見交換、質疑応答

「当事者、親、支援者のそれぞれの思いと願い」

・田中 靖子氏

・岡田 洋之氏

*進行 京都府家庭支援総合センター

3. 対 象

ひきこもり当事者、その家族、市町村や指定相談事業所（障害）、社会福祉協議会、地域包括支援センター、福祉事業所等の職員及び民生児童委員、京都府こころの健康推進員、ひきこもり支援に興味関心のある方等

※お問い合わせは、京都府家庭支援総合センターひきこもり支援担当まで
※お申し込みは、電話、下記のQRコード、FAXまたはメールでお申込みください。

電話：（075）531-5255（祝祭日を除く月～金9時～16時）

QRコードアドレス：<https://forms.office.com/r/m2WtT70jdz>

FAX：裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、送信してください。
（075）531-9610

メール：件名に「北部研修会参加希望」、本文に参加者のお名前、市町村、所属・職種、電話番号を記載の上、下記のメールアドレスまで送信してください。

team-kizuna@pref.kyoto.lg.jp

「令和6年度ひきこもり北部家族研修会（第5回ひきこもりを支える北部家族教室）」申込



令和6年度ひきこもり北部家族研修会（北部家族教室）参加申込書

下記の項目を記入し、Faxまたはメールでお送りください

【締切】令和7年3月6日(木)

●京都府家庭支援総合センター ひきこもり支援担当

<Fax 075-531-9610 > <メール team-kizuna@pref.kyoto.lg.jp>

令和 年 月 日

氏名	お住まいの市町村	所属・職種	電話番号

講師プロフィール



田中 靖子氏

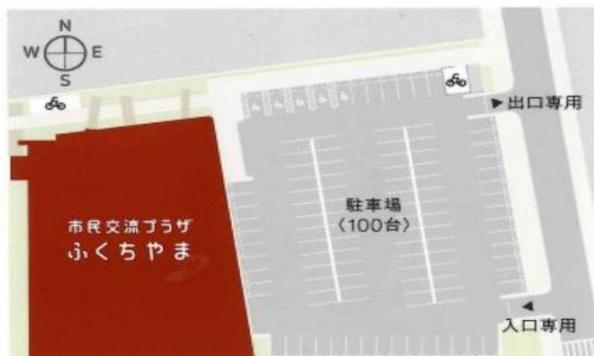
ご自身の不登校、ひきこもりの経験を経て、現在、ひきこもり状態や生きづらさを抱える若者がゆるやかに社会とつながっていける居場所「京都アル」の運営をなさっています。2児の母としても日々奮闘なさっています。



岡田 洋之氏

民間企業で28年間、技術職、人材育成に携わり、その後、京都ジョブパーク、地域若者サポートステーションで若者の就労支援に従事。我が子の不登校ひきこもりの経験から多くを学び、現在は、他府県のひきこもり当事者を支える家族会で活躍されているほか、ご自身でも、「サポートスペースゆまほほ」にて、ひきこもり当事者やそのご家族を支える活動をされています。

会場案内図



●福知山駅から駅北側出口を出て徒歩1分 ●専用駐車場(有料) 施設東側に併設する100台収容の平面駐車場。体の不自由な方のための車イス駐車場4台。※駐車場ゲートは南側が入口専用、北側が出口専用となっていますのでご注意ください。